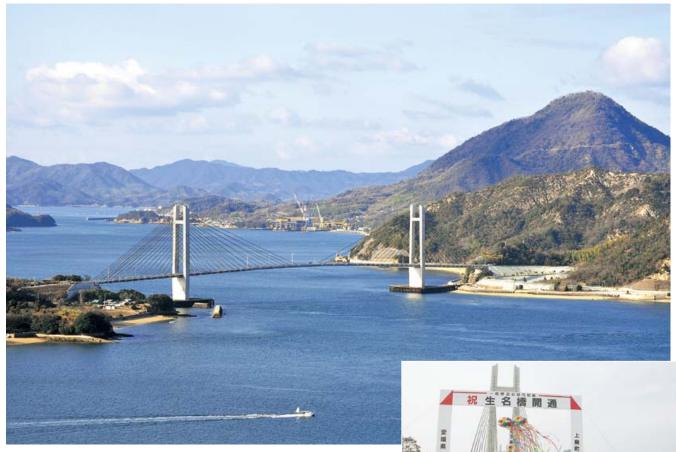


2011 **2** Vol.23

発行所/愛媛県町村会・愛媛県町村議会議長会 〒790-0001 松山市一番町4丁目1番地2 TEL089-941-7598(代表) FAX089-945-1318



県道岩城弓削線「生名橋」開通(2月6日)

Contents -

愛媛県町村会第64回定期総会	2
町村会・議長会定期総会にかかる合同式典	3
愛媛県過疎地域自立促進協議会総会	4
市町総合協議会定期総会	4
愛媛県町村議会議長会第62回定期総会	5
愛媛県市町総合事務組合議会	6
一 筆	7
2月の行事	7
松山空港利用促進協議会からのお知らせ	8

町民の永年の悲願である県道岩城 弓削線の2つ目の橋『生名橋(いきなはし)』が2月6日に開通し、大勢の町 民等が完成を祝いました。

生名島と佐島を結ぶ生名橋は、県が 進める上島架橋整備事業の一環とし て平成19年7月に着工し、橋長515m、 中央支間315mの3径間連続鋼・コン クリート混合斜張橋です。 があった。

藤原全国

|町村会長から来

石会長

からあいさつ

(1)

(愛南町長)が述べ、 (松前町長)

続いて

村会第64 1時30分から、「にぎた 賓挨拶があった後に、 媛 県 町

2月23日午 席を得て開催され 表彰者のほか藤原全国町村会長の つ会館」にお 総会はまず、「開会のことば」 副町長、 いて開催。県下9町の 総務課長、 を清 被 出

表彰を受ける甲岡鬼北町長



あいさつを述べる藤原全国町村会長

者氏名は別掲のとおり) に対する表彰伝達が行われた。(受賞 休憩の後、規約の定めにより白 対の鬼北町ほか自治功労者の方々 [町村会定期総会で表彰された優良 月 28 日 石

会長が議長席に着いて、 報告第1号 議事項は次のとおり 会務報告 「議事」に

閉

(閉会時刻午後2時15 閉

議決された。 務局から順次説明。 以上で議事を終了し、 以上の3議案を一 括上程、 最後に 同異議なく

会のことば」を清水監事が述べ

般会計予算 費の分賦方法 報告があり、 入歳出決算 議案第3号 議案第2号 議案第1号 清水監事 認定第1 (愛南町長) 異議なく認定。 平成23年度本会会 平成21年度本会歳 平成23年度本会 本会事業計画 から監 査

(4)(3)

(5)

(2)

愛媛県町村会 第64回定期総会開催要綱

平成23年2月23日(水) 午後1時30分開会 Ι 日

II所 にぎたつ会館 1階 芙蓉の間 松山市道後姫塚118-2 TEL: 089-941-3939

Ⅲ出席者

- 1 県内全町長 (賛助会員市長)、副町長若しくは総務課長
- 愛媛県知事、愛媛県議会議長、全国町村会長、

IV 総会順序

- 1 開
- 会長あいさつ
- 全国町村会長祝辞
- 4 表彰伝達
- 5 議 事
 - (1)〔報告第1号〕平成22年本会会務報告
 - (2) 〔認定第1号〕 平成21年度本会一般会計歳入歳出決算
 - (3) 〔議案第1号〕 平成23年度事業計画
 - (4) 〔議案第2号〕平成23年度本会会費の分賦方法
 - (5) 〔議案第3号〕平成23年度本会一般会計予算
- 6 閉
- 来賓祝辞 (愛媛県町村議会議長会定期総会と合同)
 - 1 愛媛県知事
 - 愛媛県議会議長



定期総会にかかる合同式典を開催

愛媛県町村会・愛媛県町村議会議長会

した。今回が初めての試みです。 総会終了後、午後2時30分から「に 総会終了後、午後2時30分から「に の定期 で合同式典を開催しま

篇な祝辞をいただきました。 び藤原全国町村会長の各来賓から懇愛媛県知事、西原愛媛県議会議長及愛媛県新事、西原愛媛県議会議長及

最後に、吉村県町村議会議長会長及び副町長または総務課長等が、ま及び副町長または総務課長等が、また町議会からは議長及び議会事務局た町議会からは議長及び議会事務局

しました。
最後に、吉村県町村議会議長会長





中村愛媛県知事



西原愛媛県議会議長



藤原全国町村会長

伊予郡松前町

伊予郡砥部

ご受賞おめでとうございます

全国町村会長表彰名簿

(本県関係/敬称略)

西宇和郡伊方町

寸	
	_
	本県
	製係

◎自治功労者 北宇和郡鬼北町

北宇和郡松野町

般職員

越智郡上島町 上浮穴郡久万高原町 望

"

瀧升高田新大高山山吉山大玉遠浮森重加古小村池村本田岡村岡野岡中下岡本北泉山田 見藤見倉上本上恵 さ 精年敏和美次ち泰元美眞康 幸 丈博宗英和光 一紀恵子子夫江文司鈴人子豊豊路博典副敏武子章尚

南宇和郡愛南町

系統町村会 愛媛県町村会

川 米 大 久津 本 久津 那 良 哲 吉 幸 田 太 古 吉 幸 明

表彰の基準日は、平成23年1月1日である。

美 弘 保 導

会長に三 好西予市

県過

木高坂山下猪浜吉山宗松窪高松高井上山山関井門谷谷井亀吉正綱橋井本田野田田崎 浦田田本田上甲崎田本上田口口上井川岡め 実 久る美み か留玄春宏ぐ愛佐妙 美り智ど達幸正建貞理す美憲光園 三惠博和樹美光み姫子美仁子子子り也男彦司子恵み子佳和枝誠郎美徳猶

鬼北町

次に村山県市町振興課長が「新たの紹介があった。の紹介があった。長、神原同課地域支援係長及び吉村長、神原同課地域支援係長及び吉村 あった後、臨席の村山県市町振興課長(県議会議長代理)のあいさつが長(知事代理)、大西総務企画副委員 次いで来賓の、

おり承認または決定した。 つて議事を進め、次の事項を原案どって議事を進め、次の事項を原案どって議事を進め、次の事項を原案とない、会議では三好会長が議長となな県過疎地域自立促進方針に則ったな県過疎地域自立促進方針に則った

て引き続き、

積極的に推進すること

全国過疎問題シンポジウム 本県南予で開催 長 を再 選

4 3 2

平成23年度市町負担金の分賦方平成23年度事業計画平成21年度決算

町長及び同議長が出席した。 合会」で定期総会を開催し、 2月21日に「愛媛県農業共済組合連愛媛県過疎地域自立促進協議会は **| 疎地域自立促進協議会総会**

関係市

で初めて開催されるものであり、全中心に開催される予定である。本県問題シンポジウムが本県南予地域を訴えるとともに「本年秋に全国過疎 べました。 力をいただきたい」とする挨拶を述成功させたい。格別のご理解とご協 できるまたとない機会である。ぜひ国の関係者とひざを交えて意見交換 望運動を行っていきたい」と力強く であり、皆さんとともに国・県へ要 を訴えるとともに、地域存亡の危機 が、「過疎地域の現状と今後の厳しさ はじめに、三好会長(西予市 長

渡部新行政推進局

22年度末をもって発展的に解散する長:清水愛南町長)の2団体は平成媛県市町村林野振興対策協議会(会議会(会長:山下伊方町長)及び愛議会(会長:山下伊方町長)及び愛 ては、愛媛県町村会の政務活動としたもので、この2団体の事業についこれは全国協議会の動向に合わせ こととなった。

事業推進等研究会が開催された。 を組織する8の各協議会等において、 としている。 なお、この定期総会前に本協議会

7 6 (5) ※全員、再任 上島町議長を選出した。 ただし監事1名につい 役員の選挙 決 平成23年度予算

7 は、 原

定期総会を開 催

県市町各種総合協議会

中村会長(砥部町長)のあいさつ に始まり、次の事項について協議が 行われ、いずれも原案のとおり、決 定された。 ② 本会規約の一部改正 ③ 平成23年度決算 平成23年度会費の分賦方法 2月25日に国保会館で定期総会を次愛媛県市町各種事業総合協議会は、 のとおり開催した。

開会のことば

会長あいさつ

(1) 報告第1号 (2) 報告第2号 (3) 報告第3号 (4) 認定第1号

議案第1号 議案第2号 議案第3号

全国町村議会議長会表彰

会議録署名人の指名 議事

2. 3. 4. 5.

(5) (6)

(7)

決された。

以上で議事を終了し、最後に「閉会

表彰の基準日は平成22年12月31日現在である。

業計画を 云を開 県町村議会議 長 会

総会は、2月17日午後1時30分から、 「にぎたつ会館」において開催した。 《媛県町村議会議長会第62回定期 県下9町の議長・議会事

等を行った。 会や自治功労者ら受賞者の方々に対 会議長会長から表彰された鬼北町議 のあいさつがあった後、全国町村議 瀬副会長 して表彰状の伝達及び感謝状の贈呈 て吉村会長(愛南町議長)から開会 総会はまず、「開会のことば」 (松前町議長)から、 続い を早

> 入った。 村会長が議長席に着いて、「議事」に 次 で、 本会規約の定めにより吉

はじめに、

会議録署名人に原上島

た後、 町議長及び村尾松野町議長を指名し 報告第1号 同了承 次のとおり議事が進められた。

(1)

報告第2号 -成21年度愛媛

(2)

会務報告 平成21年度愛媛県町村議会議員共済事業特別会計決算 平成23年度愛媛県町村議会議員共済事業特別会計予算 平成21年度本会一般会計決算 平成21年度平云 板云司で算 平成23年度愛媛県町村議会議長会会務運営方針及び事業計画 平成23年度愛媛県町村議会議長会会費の分賦方法 平成23年度本会一般会計予算

事務局から、

資料により説明が

(4)

平成23年2月23日(水) 13時30分

にぎたつ会館 1階「芙蓉の間2」

町村議会議員共済事業特別会計決

会した。 のことば

を早瀬副会長が述べ、

閉

ご受賞おめでとうございます

事務局から資料により説明があ

町村議会議員特別会計予算 報告第3号 同了承。 平成23年度愛媛県

般会計決算 認定第1号 同了承。 事務局から資料により報告し、 平成21年度本会

事業計画 対議会議長会会務運営方針及び 議案第1号 り、一同異議なく認定された。 平成23年度愛媛県

第62回定期総会次第

き

局から順次説明。 以上の3議案を一括上程し、 般会計予算 議案第3号 対議会議長会会費の分賦方法 議案第2号 平成23年度本会 平成23年度愛媛県 同異議なく、 事

優良議会表彰 山崎鬼北町議長

全国町村議会議長会長表彰名簿

◎優良議:

◎自治功労者 北宇和郡鬼北町議会

議員15年以 議員27年以 町 上在職者 上在職者 議員 濱田 博文

愛

南

議員

上

議員 議長 議員 議議員員 議員 中島 田村 宮岡 木下 助吉徳博 友利馬男志淳信

町町 町

久万高原

11

伊内砥松

方子部前

本県関係/敬称略



田村久万高原町議長 自治功労者表彰

給与に関する条例等の一専決処分の承認について

の一部改正にいて(職員の

(歳 入)

1 負担金

2 使用料

4 財産収入

5 繰入金

6 繰越金

7 諸収入

3 消防基金等支出金

款

平成23年度

ついて)

まる 組

県 市 町 総 合 事 務

合

会を開催した。 会館」において平成23年第1回定例 日(金)午前11時から一長・白石勝也松前町長) 出席者は、三好西予市長 (金)午前11時から「愛媛県自治)・白石勝也松前町長)は、2月25 媛県市町総合事務組 合 ・中村砥 組 合

部町長・髙須賀東温市長・上村上島

(単位:千円)

較

20,822

475

648

0

0

0

1,000

Δ 5

40,001

41,500

△ 1,499

△ 5,771

△ 5,771

△ 77,000

18,000

10, 351

50, 450

51

Δ 100

Λ

Δ 77,000

Δ 18,000

Δ

Δ 10, 502

 \triangle

 \triangle

比

町長の監査委員。町長・久保伊予市議会議長・吉村愛町長・久保伊予市議会議長・吉村愛 決定した。 議事に入り次の各議案について審議 員及び上村議員の両名を指名し、本 により、会議録署名議員に髙須賀議 あいさつの後、吉村議長の議事進行 し、いずれも原案のとおり承認及び 定例会の会期を本日1日限りと決定 組合議会は、白石組合長から招集

愛媛県市町総合事務組合一般会計歳入歳出予算

前年度予算額

6, 589, 677

6, 189, 525

306, 808

85,000

8,050

3, 600

3,600

314, 940

313, 440

1,500

16, 254

16,254

4, 777, 003

4,777,003

324, 900

324, 900

57, 426

2,800

51,085

3.541

294

本年度予算額

6, 610, 499

6, 212, 000

306, 160

84,000

8,050

3,600

3,600

354, 941

354, 940

10,483

10,483

4,700,003

700,003

306, 900

306, 900

46, 924

2,700

40,734

3.490

289

が選出された。推選とし、引き続き白石勝也組合長 組合長(大洲市長) が行われ、選挙の方法は議長の指名 任期満了となるため、組合長の選挙 議案第1号 いて追加議案が提案され、清水裕副 また、副組合長の選任の同意につ なお、組合長が平成23年4月25日 が再任され

項

交通災害共済掛金

1 退職手当負担金

4 自治会館負担金

1 消防基金支出金

1 財産運用収入

1 基金繰入金

預金利子

2 団体支出金

1 繰越金

3 雑入

2 議員連合会支出金

公務災害負担金

消防負担金

1 会館使用料

議案第2号

算 平成22年度本組合一 (第1号) につい 般会計 7

補正予

議案第4号 負担金条例の一部改正について 愛媛県市町総合事務組合退職手当 職員の育児休業に関する条例の

議案第5号

金の負担方法について

議案第6号

平成23年度本組合一

議案第3号

部改正について

愛媛県市町総合事務組合消防 負担

般会計予算に

選挙第1号

7

組合長の選挙に

0

l,

7

▽組合長の選出

組合長

白石

勝也(松前町長)

(平成23年4月26日~平成25年4月25日)

議案第7号

副組合長選任の同意につい

▽副組合長の選任

副組合長 (平成23年4月26日~平成25年4月25日) 清水 裕 (大洲市 7

歳 計 12, 083, 800 合 12, 033, 350 出) 款 本年度予算額

(歳 (単位:千円) 比 較 前年度予算額 項 議会費 255 255 0 1 議会費 255 255 0 113, 234 △ 13, 320 2 総務費 99,914 総務管理費 99, 360 112,680 13, 320 2 監査委員費 80 80 3 認定委員会費 110 110 0 0 4 審査会費 364 364 3 事業費 7, 051, 940 7, 204, 427 152, 487 1 退職手当事業費 <u>△ 187,</u> 115 6, 338, 530 6, 525, 645 2 消防事業費 644, 260 602, 821 41, 439 3 交通災害事業費 △ 5,310 62,710 68,020 4 自治会館事業費 5,960 5,960 0 5 議員公務災害事業費 1,981 \triangle 1, $\overline{501}$ 480 4 公債費 1 1 0 1 公債費 1 0 5 諸支出金 113, 355 4,868,300 4, 754, 945 1 基金積立金 4, 868, 300 754, 945 113, 355 6 予備費 12,940 10,938 2,002 1 予備費 2,002 12,940 10,938 出 歳 合 計 12, 033, 350 △ 50, 450 12, 083, 800



ある。 先の明るい福の果実がみたいもので 節句」で邪気を払い、桜花とともに 月3日の「節分」、3月3日の「桃の 下旬から始まる桜前線であるが、2 と桜の開花予測が報道される。3月 な中央政界。2月末にもなると早々 た。未だ低迷する経済界、案内のよう この冬は、寒さが一段と厳しかっ

が全て他人事であってはならない…。が、借金は借金である。とにかく借金 危機も即破産ではないとは云われる 外貨がトップクラスにあるため財政 DPに対する借金175%の我が国 齢社会の先進国に変わりない現実。G 会は、借金大国であり、経済力が第2 来た草食系?1億2,805余万人社 もなく、ただ世界平和を願い実践して 行使するかも知れない常任理事国で 納なく負担し、自国益のみに拒否権を 金をアメリカに次ぎ2番目の額を滞 品などへの影響は時間の問題である。 来事ではない、日々の生活で石油製 バル化した現世、日本から遠くの出 である。勿論、相当の金融資産があり、 は、彼のギリシャを抜いて借金一番国 位から第3位にランク落ちしても高 として囃された日本は、国連への納付 大きな流れが起こっている。グロー さて、長きに渡り経済大国第2位 中東・アフリカ地域でかつてな 61

> に熟慮が求められる。要は、既製品 来を見据えた結論を望みたい。 田舎をどの様に位置づけるのか熟慮 公益を生み、国を下から支える地方・ でもある。さらに有形無形いろんな 給確保・安全〟は、先々の問題では自由化の中にあって、特に〝食の自 自由貿易協定FTA、多国間で交わ の用足しでなくオーダーメイドで将 なく既に身体に突きつけられた課題 人の流入問題、工業分野、農業分野 プ協定)について議論されているが、 すTPP(環太平洋パートナーシッ 2国間の経済連携EPA、

引き継ぐ大人の凛とした自律の姿勢 らせるのでなく、二番でない一番と 予測300兆円の活用を夢話に終わ る海底資源(レアメタルを含む鉱石、 成のための教育強化とともに447 また、無資源国としては、人材財育 今は、わが国が持つ良さを次世代に し現代社会は、若干雲行きが怪しい。 の良さを云われる識者は多い。しか 比べ「人・自然・伝統・経済」など日本 して開発研究に力を注ぐべき時でも メタンハイドレード(天然ガス)等) 万平方キロメートルの日本の海に眠 が強く求められている時であろう。 作家の曽野綾子氏をはじめ他国に

べき時でもあろう。 いと云われる深層を合わせて探求す がっても生活の満足度が上がらな ただし、わが国の場合、GDPが

真理と喧嘩すれば サイラス いつでも負ける」 ペルシャの王 $\widehat{\mathsf{T}}$

水產振興対策事業推進等研究会

2月の会と催

- ▽2日=平成23年保証事業審議会 第2回臨時会並びに議長研修 愛媛県町村議会議長会平成22年度
- ▽3日=全国過疎地域自立促進連盟 幹事会、 全国過疎対策担当課長会
- ▽7日=断えひめ産業振興財団評議 ▽4日=第7回三浦保環境賞表彰式 員会·同理事会、愛媛県清掃事業 会計監査、ダム・発電関係市町村 協会正副会長会、 全国協議会理事会 愛媛県人権協会
- ▽8日=全国簡易水道協議会平成22 年度第1回事務局長会議、 意見交換会 村議会議長会都道府県会長・ 全国町 局長
- ▽9日=全国町村議会議長会第62回 県会長会ほか関連会議 換会、全国町村議会議長会都道府 定期総会、民主党幹部との意見交
- ▽14日=清掃事業推進等研究会、 ▽10日 = 愛媛県町村監査委員協議会 道事業推進等研究会、 納整理機構組合議会 会計監查、愛媛県市町総合事務組 水道推進協議会愛媛県支部研究会、 合正副組合長会議、愛媛地方税滞 全国町村下 水
- ▽23日 = 愛媛県町村会第6回定期総 ▽22日 = 愛媛県人権協会定期総会 ▽21日=ダム所在・発電関係市町村 ▽20日=内子町消防出初式、ふるさ ▽18日 = 全国市町村農業農村振興対 ▽17日=愛媛県献 ▽16日 = 全国町村会政務調査会経済 ▽15日 = 農業農村振興事業推進等研 議員会 疎地域自立促進協議会定期総会、 とCM大賞えひめ,11表彰式 会、愛媛県町村議会議長会第62 日本赤十字社愛媛県支部第2回評 振興事業推進等研究会、愛媛県過 山村振興連盟第3回理事会 野振興対策協議会通常総会、 策協議会通常総会、全国市町村林 山村振興事業推進等研究会 定期総会、 林野振興事業推進等研究会、 町村会・議長会定期 血確保計画策定検 全国 口
- ▽24日=警察庁長官との暴力追放懇 談会 会にかかる合同式典
- ▽25日 = 愛媛県市町総合事務組合組 愛媛県市町各種事業総合協議会定 合議会、愛媛県市町村職員共済組 合平成22年度退職予定者相談会、

